

1年次は 基礎を徹底、

4年間の学びで、法を扱うエキスパートに

1年次は導入教育で基礎を徹底。2年次からは各学科でコースに分かれて専門的な学びを深めます。併せてゼミ活動もスタートし、自分の取り組みたいテーマを探究。3年次からはゼミ活動が本格化し、卒業論文の制作にも取り組み始めます。また、4年間を通して受講できるアクティブ・ラーニング科目が豊富なのも特徴。法的思考や判断力を養い、ビジネスでも役立つ実践力を身に付けます。

4年次

学修の成果を卒業論文にまとめ
思考力や表現力を高める

3年次

コースごとに専門の学びを深め、
少人数制のゼミで興味のあるテーマを研究

2年次

将来の進路を見据えて
コースを選択。
演習(ゼミ)もスタート

1年次

導入科目で
ベースとなる
知識を修得する

導入教育

「社会とは何か」「紛争とは何か」「社会の紛争を法的に解決するとはどういうことか」といったところからスタートし、法学の基礎を学修します。

- 法学入門
- 政治学入門
- 憲法概論
- 民法概論
- 刑法概論

□ プレップセミナー

コースの学び

2年次からは重点的に学びたい分野を選択して専門的な学修を開始。選択したコースに限らず、個人の興味に応じて、各コースの科目を横断的に学ぶことも可能です。

法律学科	法律総合コース	□ 憲法 □ 行政法	□ 民法 □ 商法概論 など
	社会安全コース	□ 憲法 □ 刑法総論	□ 刑法各論 □ 刑事訴訟法 など
	政治・国際コース	□ 国際法 □ 西洋政治史	□ 政治思想史 □ 政治学原論 など
	地域公共コース	□ 民法 □ 憲法	□ 公共政策概論 □ 地方自治法 など

2学科4コースの
横断的な学びを展開

ゼミ (演習)

3年次演習A・B

卒業論文の制作に
取り組み始める

4年次演習A・B

4年間の学修の成果をまとめる年です。2年次から取り組んできたゼミの他、これまで学んだことの集大成として論文などを制作し、思考力や表現力を高めます。

卒業論文テーマ(例)

- 職場における受動喫煙問題
- 消費者契約から
- 民法(契約法)を学ぶ
- 現代日本の政治過程
- 社会保障/雇用政策企画立案
- 被害者学/被害者政策研究
- 終末期医療における
刑法上の問題 など

法政策学科

□ 法政策基礎リサーチ

□ 法教育演習

アクティブ・ラーニング科目

学生の主体的・能動的な学修を重視する少人数制の科目。学生同士でディスカッションやブレゼンテーションなどに取り組むことで、論理的思考力や表現力を磨きます。

法律学科

- ファンダメンタル・セミナー
- リーガルライティング入門

法政策学科

- リーガルライティング入門

フィールド・リサーチ科目

実務の現場を体験し、
問題解決案を立案

□ 総合政策リサーチ

フィールド・リサーチ

- 地域公共フィールド・リサーチ (法政策学科のみ)
- 社会安全フィールド・リサーチ (法律学科社会安全コースのみ)
- 安全保障フィールド・リサーチ

リーガルライティング科目/外国書講読科目

□ 民事法リーガルライティング

I~V

□ 刑事法リーガルライティングI~V

□ 公法リーガルライティングI~V

□ 法学英書講読 など

2~4年次は **コース**での **学び**と、**ゼミ**で実践力を。